製品安全データシート

作成日 2007年 5月 9日
改訂日 2011年 7月14日

1.製品及び会社情報

製品名	OSカラーSK－E 白
会社名	オバナヤ･セメンテックス株式会社
住所	三重県いなべ市北勢町東村 1339
電話番号	0594-72-6488
FAX番号	0594-72-6253
担当部門	製造部 工場管理課
整理番号	M3308

2.危険有害性の要約

GHS分類

急性毒性
- 経口: 区分外
- 経皮: 区分外
- 吸入（ガス）: 分類できない
- 吸入（蒸気）: 区分外
- 吸入(粉塵、ミスト): 区分外

皮膚腐食性/刺激性: 区分外

眼に対する重篤な損傷性/刺激性: 区分2

感作性
- 呼吸器: 区分外
- 皮膚: 区分外

生殖細胞変異原性: 区分外

発がん性: 区分外

生殖毒性: 区分1B

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露): 区分1（心臓、呼吸器、中枢神経系、腎臓、神経系、血液、肝臓）

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露): 区分1（中枢神経系、神経系、心臓、呼吸器）

吸引性呼吸器有害性: 区分外

水生環境
- 急性有害性: 区分外
- 慢性有害性: 区分外

GHSラベル要素

注意喚起語: 危険

危険有害性情報: 重篤な眼への刺激
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
臓器(心臓、呼吸器、中枢神経系、腎臓、神経系、血液、肝臓)の障害
長期または反復暴露による臓器(中枢神経系、神経系、心臓、呼吸器)の障害

注意書き:≪予防策≫
使用前に取扱説明書を入手し、全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
保護手袋および保護眼鏡／保護マスクを着用すること。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないように、換気装置を使用し暴露を避けること。

取扱い後は、よく手を洗うこと。
環境への放出を避けること。

≪対応≫

皮膚等に付着した場合：皮膚を流水／シャワーで洗うこと。直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の手当てを受けること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の手当を受けること。
飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
口をすすぐこと。
漏出した場合：漏出物を回収すること。

≪保管≫

涼しく換気の良い場所で、直射日光を避け施錠して保管すること。
子供の手の届かない所に保管すること。

≪廃棄≫

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託する。

3.組成・成分情報

化学物質・混合物の区分：混合物
化学名又は一般名：水系弾性アクリル樹脂塗料
成分及び含有量
(危険有害性物質を対象)：

化学名又は一般名	含重量	CAS№.
酸化チタン	15 ～ 20%	13463-67-7
エチレングリコール	1 ～ 2.5%	107-21-1

4.応急措置

吸入した場合：蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時には、医師に連絡すること。
蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。
呼吸が止まっている場合は、衣服をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。
嘔吐物は飲み込ませないようにする。
直ちに医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合：付着物を布にて素早く拭き取る。
大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して充分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の手当てを受けること。

目に入った場合：直ちに大量の清浄な流水で15分以上充分洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
出来るだけ速く医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合：誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の手当てを受けること。
嘔吐物は飲み込ませないこと。
医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

5.火災時の措置

消火剤：全ての消火剤
特有の消火方法：周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。

適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。
可燃性の物を周囲から素早く取り除く。
指定の消火剤を使用すること。
高温にさらされている密閉容器は、水をかけて冷却する。
消火作業は可能な限り風上から行う。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項/
保護具及び緊急時措置: 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
周囲を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。
環境に対する注意事項: 流出した製品が河川や下水等へ排出され、環境に影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の
方法・機材: 漏出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。
付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。
衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。
乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収して回収する。
大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。
水での洗浄等も河川等への排出、環境汚染を引き起こす恐れもあり注意する。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意: 取扱いは、換気の良い場所で行う。
容器はその都度密栓する。
皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、目に入らないよう保護具を着用する。
取扱い後は、手・顔等をよく洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まないこと。
保管上の注意: 日光の直射を避ける。
通風のよいところに保管する。

8.暴露防止及び保護措置

設備対策: 特別に必要ない。
管理濃度及び許容濃度:

	管理濃度	許容濃度 ACGIH(TLV-TWA)	IARC
酸化チタン	ー	10mg/m^3	3
エチレングリコール	ー	100mg/m^3 (天井値)	ー

保護具
目の保護具: 保護眼鏡を使用する。
手の保護具: 有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
呼吸器の保護具: 作業を行なう場合には、適切な保護マスクを着用する。
皮膚及び身体の保護具: 取扱う場合には、皮膚を直接曝させないような衣類を着けること。又、化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

9.物理的及び化学的性質

形状: 液体
色: 白色
臭い(臭いの閾値): 僅かにアルカリ臭有り
pH: 9～10
融点・凝固点: 該当せず
沸点: 測定値なし
引火点: 測定値なし
自然発火温度(発火点): 測定値なし

爆　発　範　囲: 測定値なし
蒸　気　圧: 測定値なし
蒸　気　密　度: 測定値なし
密　度: 1.1～1.2g/㎤
水に対する溶解性: 測定値なし
n－オクタノール／水分配計数: 情報なし
分　解　温　度: 測定値ない
そ　の　他: 容易に水に分散

10.安定性・反応性

安　定　性: 通常の取扱いについては安定である。
避けるべき条件: 特になし。
混触危険物質: 特に情報を有していない。
危険有害な分解生成物: このものは燃えないが、塗膜が燃えた場合は CO などの有毒ガスが発生する。

11.有害性情報

有害性情報
(危険有害性物質を対象):

①酸化チタン

眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分2B
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	区分3（気道刺激性）

②エチレングリコール

経口毒性	区分5 LD_{50} 4000mg／kg(ラット)
皮膚腐食性/刺激性	区分3
眼に対する重篤な損傷/刺激性	区分2B
生殖毒性	区分1B
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	区分1（中枢神経系、腎臓、心臓、呼吸器）
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	区分1（中枢神経系、呼吸器、心臓）

12.環境影響情報

生　態　毒　性: データなし
残留性/分解性: データなし
生体蓄積性: データなし
土壌中の移動性: データなし
他の有害影響: 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。
特に、製品や洗浄水が、地面や川、排水溝に直接流れないように対処すること。
水生環境有害性:

	水生環境・急性有害性	水生環境・慢性有害性
酸化チタン	区分外	区分4
エチレングリコール	区分外	区分外

13.廃棄上の注意

残余廃棄物: 廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理をする。
容器、機械装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行なうか、委託すること。
汚染容器: 内容物を完全に除去した後に処分する。
許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理をする。

14.輸送上の注意

輸送の特定の安全対策

及び条件: 取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
容器の破損、漏れのないことを確かめ、衝撃、転倒、落下、容器破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

国内規制: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。
船舶安全法には該当しない。
航空法には該当しない。

国連番号: 該当なし

応急措置指針番号: 該当なし

国連分類: 該当なし

15.適用法令

〈製品〉 労働安全衛生法施行令 第57条の2

16.その他情報

引用文献 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)公表データ
安全衛生情報センターホームページ公表データ
(社)日本塗料工業会「GHS対応MSDS・ラベル作成ガイドブック」
(社)日本塗料工業会「MSDS用物質データベース」
溶剤ポケットブック
危険防災救急便覧
国際化学安全カード(ICSC)
各原材料製造会社の製品安全データシート

本データシートは作成時または改訂時において、製品及びその組成に関する最新の情報(危険有害性情報・取扱い情報)を集めて作成しておりますが、全ての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加・修正を行い改訂いたします。
また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。本製品を当社が認めた材料以外のものとの混合、当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行って下さい。